

学校便り
緑風

令和3 年度
1 月号

指宿市立西指宿中学校
校訓 **礼節・向学・気魄**



キャッチフレーズ 「**全力・真剣・本気の西中生**」 「**静止礼と無言自主作業の西中生**」

西中ブログ毎日更新中 [西中ブログ](#)で検索を

3学期のスタートにあたり

校長 脇田 武志

令和3年度のまとめの学期、新年度への準備の学期となりました。以下、3学期のスタートにあたり、職員と確認したことをお知らせいたします。3学期もよろしくお願いいたします。

- 1 学習・・・個々も鍛え、生徒の力を出し切らせる学校（徹底と見届け）
教科学習だけでなく、生徒会・部活動・行事・日常の取組全てが学びであるという意識で取り組む。
 - (1) いぶすき授業ポイント10（下記）の**徹底継続**
(特に、3・5・7・9への取り組みと鹿児島定着度調査等から逆算した授業設計、「学びの羅針盤」の活用、演習によるトレーニング、個別指導の徹底、あと1問アップの意識向上)
 - 1 教科の特質を意識した授業
 - 2 めあて（学習問題）が明確な授業
 - ③ **めあてとまとめの整合性のある授業** ←これは特に
 - 4 児童生徒が学習の見通しをもてる授業
 - ⑤ **児童生徒が考える場面が設定されている授業**
 - 6 児童生徒が考えることができる発問がある授業
 - ⑦ **構造的な板書がある授業** ←これは特に
 - 8 見届ける場面・個別指導 の場面がある授業
 - ⑨ **分かったことを説明したり記録したりする場面がある授業**
 - ⑩ 時間内に必ず終わる授業
 - (2) **タブレットの活用（文房具の1つとして）**
 - (3) **家庭学習 90分以上 100%達成**（県60・90運動の実践：量・質の充実）
 - (4) 生徒が教科を好きになり、達成感を味わう授業を全員で（内発的動機UPも）
 - (5) 読書「ジャンルを広げて」・・・職員から推薦図書を紹介も
- 2 生活・・・行事で育てる・認める学校（**卒業式・修学旅行・西中オリエンテーション等**）
 - ・思いやりがあり差別のない学校
 - ・人の役に立つ喜びの体験がある学校
 - (1) 「**全力・真剣・本気**」での活動・・・行事等や生徒会活動の充実
(リーダー育成と自己肯定感の向上)
 - (2) 挨拶（静止礼・先手挨拶）、話を聞く姿勢、5分前集合の継続
 - (3) 教育相談の有効活用・・・気軽に相談、話ができる声かけを含めた雰囲気作り
- 3 保健・・・**学習・生活にリンクする学校**
 - (1) **感染症や怪我等の未然防止徹底**（冬場の換気徹底）
- 4 1・2学期学校評価、各アンケート、行事反省等も生かして
 - (1) 反省を生かした改善の継続（取組の一改善）
 - (2) 生徒アンケート等を生かした個別指導（自己評価の低かった生徒への手立て）
 - (3) 一人一人を大切にした対応（**人権に配慮した生徒への言葉遣い等**）
- 5 学校・学級の「見える化」（情報発信）継続
- 6 その他
 - (1) 保護者への丁寧な対応。
 - (2) 転校生、不登校生、気になる生徒への目配り・心配り
 - (3) **反省を必ず生かした来年度への準備**

□ 春の祭典（開催日：1月15日）

鹿児島市の宝山ホールで、第55回県中学校音楽コンクール（春の祭典）が開催され、本校から音楽同好会が「中学生の部 重奏」に出場しました。

結果は、**金賞**！そして、3月27日（日）に開催される**第43回全日本リコーダーコンテスト**への切符も手にしました！次は全国大会！（H14年度以来の出場）更なる飛躍を期待しています。

全国大会に行けるなんて夢のようです。最初はなかなか演奏がそろわなかったのに、金賞をとることができて嬉しいです。まだ実感がわかないのですが、全国大会に向けて精一杯頑張ります。
【高田空奈さん（音楽同好会部長）より】

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の全国大会は「録音審査」で実施されます。

<音楽同好会部員紹介>

- 2年 高田 空奈さん 1年 久保 純音さん
- 1年 西森 美羽さん 1年 山澤 翔太朗さん



<3学期始業式後に演奏した様子>

□ 養護教諭紹介

風間養護教諭の後任として3学期から、本校出身の新山くるみ養護教諭が赴任いたしました。ご指導のほどよろしくお願いいたします。



□ 芸術鑑賞会 1月14日（金）実施

文化庁主催の「文化芸術による子供育成事業－巡回公演事業－」の一環として、「芸術鑑賞会」を実施しました。今回は、影向舎（ようごうしゃ）による公演「笑てっ亭」（上方落語と英語落語）でした。

当日は落語家の桂かい枝さんと桂福龍さんがご来校し、上方落語や英語落語を披露してくださいました。また、代表生徒による落語体験もあり、とても有意義な時間を過ごすことができました。

桂かい枝さん、桂福龍さんをはじめ、関係者の方々、誠にありがとうございました。



□ 南日本新聞掲載 令和4年1月20日（木）

* 1/14（金）実施「芸術鑑賞」感想文

日本文化のよさ再認識

3年 堀口 果鈴

文化庁巡回公演事業による上方落語・英語落語の鑑賞体験があり、落語のおもしろさを知ることができました。本物の落語を生で見たことがなかったので、どんな話なのか、どんなふうに物事を表現するのか、とても楽しみでした。

2人の落語家は話が上手でとてもおもしろく、ちょっとしたことでも笑ってしまいました。

うどんやみたらし団子を食べる音や、歩く時などの小さな動作も工夫されていて驚きました。何もないところが、一瞬のジェスチャーや目線で動物園になったり、家になったりして、イメージが広がりました。英語落語もわかりやすく、外国と日本の違いも楽しく知ることができました。

今回の鑑賞体験で、また落語を見てみたいと興味を持つことができました。日本の文化のよさや、海外からも落語が愛されていることも再認識できるよい機会になりました。

<2月の学校行事予定>

- 1日（火）修学旅行（～2日）→延期
 - 4日（金）西中オリエンテーション→中止
入学説明会→紙面実施
 - 7日（月）部活動停止期間（～15日）
 - 8日（火）第2回健康教室
 - 9日（水）同窓会役員会→紙面実施
 - 10日（木）市教育相談員来校
 - 14日（月）学年末テスト（～16日）
 - 18日（金）3年学級PTA→紙面実施
 - 21日（月）校内集金日
 - 22日（火）樟南高校出前授業 市教育相談員来校
 - 24日（木）PTA理事会
- ※1/27（木）のPTA評議員会は、新型コロナウイルス感染への対策を徹底し、予定どおり実施いたします。